広報かるまい
Karumai
町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌
9
Sep. 2019
vol.726

◆表紙
大人の門出は、最高の笑顔で。
軽米町成人式（関連18・19ページ）

校舎は、漫画「ハイキュー!!」の聖地としても話題になっています

特集　Special feature

軽米高校だから、できること

70年を超える伝統を誇り、地域に愛されてきた軽米高校。少子化などで生徒数は減少していますが、軽米高校だからこそできることもあります。今月は、そんな軽高の魅力をたっぷりお届けします。

創立70年を超える伝統校

岩手県立軽米高等学校は、昭和23年に開校し、昨年創立70周年を迎えました。

校訓「明るく　強く　逞しく」、校是「風雪に耐え　大いなる　未来を拓かん」の下、町内唯一の高校として地域に愛されながら、これまで8622人の卒業生を輩出してきました。

また、「時間の厳守」「挨拶の励行」とともに軽高三本柱として受け継がれている「掃除の徹底」は、軽米高校特有の生活信条。毎年清掃コンクールを開いて清潔な学習環境を作るなど、清掃を通して豊かな心身の形成に取り組んできました。

平成13年からは、県内初の連携型中高一貫教育を導入。

昨年10月に開催された
創立70周年記念式典

授業や部活動などで、町内の中学校との連携を進め、生徒の個性や創造性を伸ばす教育を展開してきました。

その取り組みが実った成果もあり、学業では、おととし、東京大学現役合格者を輩出。部活動でも、近年陸上部や卓球部が東北大会出場を果たすなど、確かな実力をつけています。

体育館に掲げられている校是は
長年軽高生を支えてきました

個別指導が強み

軽米高校で学ぶ最大の利点は、先生が生徒一人一人に合った個別指導をしてくれることです。先生は授業での指導だけではなく、授業以外でも勉強や卒業後の進路などを、幅広い視点からサポートしてくれます。そのような一人一人に寄り添った指導は、人数の多い学校ではなかなか難しいものです。

また、他の学校では公務員対策などを行う際、独学で勉強しなければならない学校がほとんど。軽米高校では、そのような対策にも先生がしっかり対応し、合格や内定までサポートしてくれます。

好きなことに専念できる

通学費や下宿費などに対するさまざまな補助制度が用意されているのも魅力の一つ。軽米高校に通えば、通学にかかる時間やお金が他のことに使え、自分のやりたいことに集中して取り組むことができます。

＼ ぜひ、知ってほしい!! ／

軽米高校に通学するうえでの補助制度

1　通学費

通学距離４㌔以上の生徒を対象に、バス通学費を補助。１人につき月２万円を上限に全額を助成。

2　下宿費

町外から入学し、通学のために下宿が必要な生徒に対し助成。補助額は月３万円。（親戚宅への居住は半額）

3　給食費

栄養管理の支援や保護者の負担軽減のため、副食給食を提供。１食180円のうち半額の90円を助成。

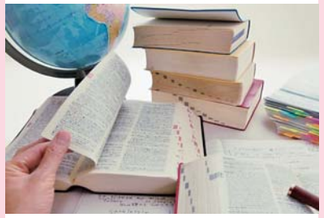
4　アイスホッケー

来年度から、アイスホッケー競技活動用部品や練習場使用料などの助成を予定しています。

5　海外派遣費

一戸町と合同で毎年行っている、アメリカ派遣の生徒の旅費を補助しています。

6　教育振興会



教育振興会は、「中高連携事業」「図書購入」「英検・漢検費用」「部活動支援」などの助成を行っています。

＼ 地域で高校を応援!! ／

軽米高校を応援する会

軽米高校を応援する会（玉舘誠会長）は、軽米高校の存続・発展のために活動を行っています。軽米高校同窓会や軽米町PTA連合会などが発起人となり結成されました。同会が作成した軽米高校を応援する横断幕は、地域全体で高校を応援しようという意識高揚につながっています。

平成30年度の進学就職状況

進路実現率は100%を達成

進学　左＝進学実数　右＝合格延数

進学先	計	
国公立大学	7	7
私立大学	4	8
国公立短期大学	2	4
私立短期大学	2	3
医療系専門学校	1	3
専門学校(除医療系)	14	15
計	30	40

就職

就職先	計
管内	5
県内	0
県外	8
計	13

公務員

就職先	計	
管内	0	1
県内	1	2
県外	2	2
計	3	5

左＝就職実数　右＝内定延数

東京大学現役合格者が語る魅力

私は、大学で外国語や国内外の文化を学びたいと思い、最初は東北大学への進学を希望していました。１年生の時の模試が終わった後に、先生に東京大学を勧められて、東大への受験を決めました。

高校ではサッカーをやっていたので、部活動をしている時はなかなか勉強の時間が取れませんでした。部活動が終わってからは、１日６時間ほど勉強していたと思います。進路相談を含め、勉強は先生が親身になって教えてくれるのでとても良かったです。そこが軽高の良さだと思います。

これからは目標である公務員になって、地域に貢献できるように頑張っていきます。軽米高校の在校生や入学を希望している人には、自分の目標に向かってあきらめず、地道にがんばってほしいです。

進路実現

軽米高校平成29年度卒
賣井坂（うるいざか）　怜矢（さとや） さん
東京大学 教養学部 ２年(上舘)

軽高に入学して良かったと感じられるサポートを

軽米高校　進路指導課
石村　隆彦（たかひこ）先生

日々生徒たちは、各自の進路目標達成に向けて懸命に努力しています。本校生徒の進路希望は一般就職、公務員、専門学校、短大・四年制大学などと多岐にわたります。そのため、私たち教員は生徒一人一人に寄り添ったきめ細かな指導を行っています。

具体的には就職希望者には、外部講師を招いての就職ガイダンスや合同企業説明会への参加、インターンシップの実施などを行い、公務員志望者には、外部講師による公務員ガイダンス、公務員模試、一般教養や適性試験対策などを行っています。短大・四年制大学希望者には、複数の大学の教授を招いての「一日総合大学」や１年次の弘前大学オープンキャンパス参加、模擬試験・平常課外などの実施を通じて進路実現を図っています。

生徒が卒業時に「軽高に入学して良かった」と心から感じて卒業できるようサポートし、また、地域社会の大切な人材を預かっているのだという自覚を持ちながら指導しています。

進路指導

現役の軽高生にインタビュー

過ごしやすく先生方との距離も近い

進学希望

上山　礼香（れいか） さん（3年）

高校では陸上の長距離走を頑張り、体力や技術、精神面で自分を成長させることができました。学校生活では、中学校の時から一緒の友だちが多かったので、過ごしやすかったです。先生方との距離が近く、優しく面白い先生ばかりでした。

私は今、推薦入試での大学進学を目指して勉強しています。志望理由書の文章の記入や校正と、小論文の過去問を解いて対策しています。先生方は分からないことを聞きにいくと、丁寧に教えてくれました。大学では夢である看護師を目指して勉強し、医療従事者が減ってきている医療業界に貢献したいです。

自分に合った指導をしてくれる

就職希望

若山　一星（いっせい） さん（3年）

軽米高校は少人数なので、先生方が自分に合った指導をしてくれます。１つの授業に複数人の先生が入ることもあり、聞きたいことを聞きやすい環境でした。部活動の指導が手厚いのもありがたかったです。

高校では、応援団の活動に力を入れました。３校合同での野球応援では全体の団長を務め、大変でしたが良い経験になったと思います。

現在は、鉄道会社への就職を目指しています。先生や外部の進路指導員の方と面接の練習をして、対策しています。将来は、憧れの車掌になって、最終的には運転手になれるように頑張りたいです。

最大の魅力

軽米高校の教育
生徒に寄り添う個別指導

進路実現のための取り組み

公務員対策は、主に放課後の時間に行われます

1 公務員対策

軽米高校では一般企業への就職だけではなく、公務員就職できる環境が整備されています。対策は２年生の秋からスタート。希望者の自主学習をメインに、分からない部分は先生が解説します。また、模試や専門学校の講座への参加を積極的に行い、力をつけていきます。一次試験終了後には、二次試験対策として、先生が面接の練習や作文の添削を行うなど、合格までサポートしていきます。

2 一日総合大学

３年前に始まった大学教師等が授業を行う「一日総合大学」。全生徒が複数の講座から希望する講座を選び、１日かけて大学での学びを体験できます。この取り組みは、生徒が進路選択するうえでの大きな参考になっています。

3 資格取得

軽米高校では、以下のような資格を取得することができます。（一例）

◆実用英語技能検定◆実用数学技能検定◆日本漢字能力検定◆珠算・電卓実務検定◆簿記実務検定◆ビジネス文書実務検定◆情報処理検定◆商業経済検定◆家庭科食物調理技術検定◆家庭科保育技術検定◆危険物取扱者

近年、軽米高校は生徒数減少という大きな課題に直面しています。最大時600人を超えていた生徒数は、年々減少して現在135人。1学年最大5クラスあった学級も2クラスとなっていて、このまま生徒数が減少すれば、学校存続も危ぶまれる状況です。

しかし、紹介してきたように、規模が小さくなって軽米高校の持つ魅力が減ったわけではなく、むしろ少人数になったことで、他の高校にはない良さも生まれています。

少人数だからこそ生徒一人一人に先生方が寄り添い、日々の生活や進路実現をサポートしてくれます。先生が生徒の意見を尊重しながら進路を一緒に考えてくれるため、卒業生の進路はとても幅広いのが軽米高校の特徴です。

また、学校行事や部活動では、一人一人に任せられる役割が大きくなります。他人任せにすることはできないため、自分の力で考え、自ら動く能力が養われます。さまざまな行事を通して、主体的に行動できる、生徒全員が主役となって輝ける学校でもあります。

団体での部活動には制約が出るなど、できないことも確かにあります。しかし、軽米高校だからできることに目を向ければ、自分の可能性を引き出すことにつながる魅力であふれています。周りのサポートを得ながら、自分の進路実現に向かってチャレンジすることができる、そして一人一人が自分らしさを発揮して輝ける学校、それが軽米高校です。（完）

軽米高校は、一人一人が輝ける場所。

軽高だより

軽米高校のホットな話題を紹介します!!

卒業生が１学年に進路ガイダンス

今回のガイダンスを企画した小野寺さん

６班に分かれてグループワーク

最後に大学生と生徒で記念撮影

１学年の「総合的な探究」の一環として、８月２日に進路ガイダンスを実施しました。本校卒業生の小野寺蓮(れん)さん(東洋大４年)を中心とする関東の大学生６名が、「幸せな人生を歩むための進路選択のきっかけとなる情報共有」や「互いの価値観や考え方を学ぶためにグループワーク」などの交流プログラムを行いました。

初めは消極的な高校生でしたが、大学生が用意した親しみあふれるプログラムを通して次第に心が打ち解け、後半では会場全体が一体となり希望に満ちた雰囲気に。代表の小野寺さんからは「一度しかない人生、強い意志を持ってわくわくするような楽しい人生にしてほしい」と熱い言葉をいただきました。高校生からは「今回のような交流会をまた開催してほしい」と希望の声が挙がりました。講師の大学生、そして軽高生のお互いにとって素晴らしい体験となり、全員の輝かしい人生設計に期待が膨らみました。

軽高クイズ　先月の答え　C 7人

Q. 今回のプログラムの標題はとてもかっこよく「軽米高校〇〇部　志 project」というものでした。〇〇には入る言葉は何でしょう？

A. 未来
B. ドリーム
C. エンジョイ

広報クイズ

広報かるまいを読んで応募しよう！

抽選で３名の方に500円分の図書カードと軽米町のロゴ入りボールペンが当たります。

先月号の答え

A　①ヒメボタル　②エゴマ油　（正解者７人）
当選者　坂上香都子さん、ぱおさん、古里エミ子さん

クイズ

Q１　科学の工作教室で子どもたちが作ったものは何ですか？　※ヒント10・20ページ
「●●●●●●●●●」

Q２　今年は令和最初の成人式。軽米町では何人の成人が式に参加したでしょう？
「●●人」　※ヒント18・19ページ

●上記クイズの答え、氏名（希望される方はペンネームも）、年齢、住所、電話番号を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。**9/23(月)**締切（消印有効）

ハガキ → 〒028-6302　軽米町役場広報担当
メール → kouhou@town.karumai.iwate.jp
件名「広報クイズ９月号応募」

↑QRコードで応募できます

お知らせ

公式フェイスブックを開設しました!!

軽米町は、９月１日に公式フェイスブック(Facebook)を開設しました。フェイスブックは、ソーシャルメディアの１つで、インターネット上でさまざまなつながりを作り、情報の発信や共有を行うことができます。これから町の魅力やお知らせをどんどん発信していきますので、ぜひチェックしてみてください。

←←ページへGO
https://www.facebook.com/karumai.iwate/

お知らせ

歴史民俗資料館がリニューアル!!

７月20日から、軽米町歴史民俗資料館がリニューアルオープンしています。今回のリニューアルでは、縄文時代の土器や土製品を大量に追加しました。

■**開館時間**　毎週水曜～日曜
9:30～16:30（入館は16時まで）

軽米西ソーラーが売電開始
竣工式で関係者が完成祝う

株式会社レノバ（木南陽介社長）が山内地区に整備していた「軽米西ソーラー発電所」の竣工式が8月23日に行われました。

旧晴山中学校で行われた神事には、関係者約150人が出席。続いて二戸パークホテルで行われた式典では、木南社長が「町を代表する施設として長く親しまれ、地域と共存共栄できる発電所となるように努めていく」と述べました。

同発電所は、今年7月1日に売電開始。想定する年間発電量は、一般家庭1万5千世帯分に相当する5万メガワット時を見込んでいます。

町内で計画されているメガソーラーの稼働は「軽米西山太陽光発電所」に続き、2施設目。12月には「軽米東ソーラー」が売電を開始する予定です。

1．竣工式には、関係者約150人が出席
2．西ソーラーでは、約22万枚のパネルが使用されています

▶校長らとともに町長に大会結果を報告した苅敷山さん

県中学水泳　100メートル平泳ぎ
苅敷山さんが4位で東北大会出場

第66回岩手県中学校総合体育大会の水泳競技大会が、7月13日から15日にかけて盛岡市で開催され、女子100メートル平泳ぎで苅敷山凜さん（軽米中2年）が4位入賞を果たし、東北大会出場を決めました。

同部門には、県内の精鋭35人がエントリー。苅敷山さんは2年生ながら堂々とした泳ぎで、東北大会出場圏内となる4位に食い込みました。200メートル平泳ぎでも5位に入賞。

県大会終了後、「4位という結果は嬉しい。東北大会では自己ベスト更新を目指します」と語っていた苅敷山さん。8月の東北大会で上位進出とはなりませんでしたが、来年につながるたくましい泳ぎを見せました。

姉妹町・音更町との相互交流
児童が互いの町の魅力を学ぶ

当町の小学生と姉妹町である北海道音更町の小学生の相互訪問による交流が、7月29日から8月8日まで行われました。

児童は、各家庭でのホームステイや全体での活動を通し、互いの町の文化や自然などを体験し交流。軽米町での歓迎式では、池端大心（たいしん）君（軽米小5年）が「お互いの故郷（ふるさと）を学び合いながら、楽しく交流を深めたい」と話しました。

この事業は今年で34年目を迎えます。

▲軽米町での歓迎式終了後に記念撮影

二戸地区中学校駅伝競走大会
軽中女子が圧巻の3連覇

第33回二戸地区中学校駅伝競走大会が8月26日、ハートフル・スポーツランドで行われ、軽米中学校女子チームが1位となり、大会3連覇を果たしました。

選手は、4月の盛岡市内一周継走で4位入賞を果たしたメンバーが中心。

エース区間の1区で、佐々木菜月（なづき）さん（3年）が先頭に立つと、以降は内澤明未（あみ）さん（2年）、戸田侑音（ゆのん）さん（2年）、中里理佳（りか）さん（3年）、安藤愛理（あいり）さん（2年）が全員区間賞の快走で、2位に約3分の差を付け圧勝しました。

軽中女子チームは、地区大会を突破した男子チームとともに、10月に開催される県大会に出場します。

1．4区の中里さんから5区の安藤さんへのたすきリレー
2．力走する佐々木さん
3．軽米中学校の全校生徒が、出場ランナーにエールを送りました

▶町内外から参加した14団体が優雅な踊りで観客を魅了

思い出を彩ったかるまい夏祭り
流し踊りには420人が参加

かるまい夏祭り（町商工会主催）が、8月2日から4日にかけて町中心部で開催されました。じゃんけん大会やビアガーデン、千発以上の花火が打ち上げられた花火大会など、来場者の思い出を彩った3日間。

最終日の4日には、第28回カシオペア杯争奪ナニャドヤラ流し踊り大会が開催されました。昨年に引き続き軽米中学校が出場するなど、二戸管内などから14団体、430人が参加し、二戸市ナニャドヤラ保存会が迫力ある踊りで最優秀賞に輝きました。

聖地・軽米で深まる交流
ハイキュー!!フォトロケーション

漫画「ハイキュー!!」の聖地として、町を訪れるファンのおもてなしと交流を目的とした「ハイキュー!!フォトロケーション」が8月3日、町民体育館を中心に開かれました。69人の参加者は、町内を巡り、設定されたミッションを解くフォトロケーションに挑戦。地図を片手におよそ2時間、町の施設などを巡りました。

フォトロケーション終了後は、昼食を兼ねた交流会も開催。参加者の中には、東京都や埼玉県、台湾など遠方から訪れた人もいて、普段直接会うことのできないファン同士で、一緒に記念撮影するなど交流を深めていました。

▶軽米高校をバックに撮影する参加者

皆さんの身近な話題をお寄せください。
総務課・広報担当　☎46-2111(内線209)

地元の食材おいしいね
オール軽米産給食交流会

町内の小中学校で８月27日、全ての食材が軽米産の「オール軽米産給食」が提供されました。メニューは、軽米産黒毛和牛が使われたカレーライスや、町内で栽培された野菜を使ったサラダなど。小軽米小学校では生産者と会食し、田名部和奏（わかな）さん（６年）は「とてもおいしかったので、また食べたい。町にはたくさんおいしいものがあると知ることができました」と話しました。

生産者の方と交流しながら食べました

年に一度のお肉祭り
モーモーフェスティバル

軽米牛のＰＲと地域の絆を深めることを目的とした「2019モーモーフェスティバル 軽米牛・軽米ポーク夢の共演」が８月14日、笹渡小中学校跡地で開かれました。今年で６回目の開催。今年も軽米産の黒毛和牛カルビなどのおふるまいや乳搾り体験、バターづくり選手権など盛りだくさんの内容で行われ、来場者はイベントを楽しみながら地元の食を堪能しました。

牛の乳搾り体験は子どもに大人気

先輩が進路アドバイス
卒業生が語る会

「卒業生が語る会」が８月19日、軽米高校で行われました。同校の卒業生が進路のアドバイスを行い、１年生の来年に迫るコース選択をサポートすることが目的。今年は３人の卒業生が講演し、仕事の内容や経験談などを話しました。苅谷琴美（ことみ）さんは「将来は警察官を目指している。実際に警察官として働く方から話を聞けて、今後の進路選択の勉強になった」と話しました。

生徒からの質問に答える警察官の工藤祐司さん

夏休みに学力アップ
中学生サマー学習会

中学生を対象とした「サマー学習会」が７月30日から３日間、役場会議室で開かれ、生徒170人が参加しました。八戸市の家庭教師会の講師と町の学力向上支援員が、生徒の勉強を指導。檀澤美佑（みゆ）さん（軽米中３年）は「３日間参加し、自分の分からないことを教えてもらって、今後のテストや受験に必要なことを学ぶことができました」と充実した表情を見せていました。

家庭教師や学力向上支援委員が生徒にアドバイス

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

古雑誌市大盛況

図書館で古雑誌市が開催されました。毎年恒例のこのイベントでは３年以上前のさまざまなジャンルの雑誌を１人10冊まで持ち帰ることができます。今年は開始前から40人以上の列が作られるほどの盛況ぶり。最終的には107人の手元に、779冊の本が渡りました。

雑誌を吟味する来場者

晴高がＡブロック優勝
町総体・軟式野球競技

第41回軽米町総合体育大会の軟式野球競技が８月25日に行われ、町内から11チーム、194人が参加し熱戦が繰り広げられました。

各ブロックの上位チームは次のとおりです。(○に数字は順位)

【Ａ】①晴高　　②上舘連合
【Ｂ】①下新町　　②小軽米
【Ｃ】①山内　　②米田

晴れやかな青空の下、熱戦が繰り広げられました

万華鏡空間に大興奮
科学の工作教室

「科学の工作教室」が７月31日に町立図書館で開かれ、小学生20人が参加しました。二戸市シビックセンター田中館愛橘（あいきつ）記念科学館の加茂あかねさんによるサイエンスショーや、箱型万華鏡と呼ばれるラビリンスボックスを制作して楽しんだ子どもたち。参加した児童は「作るのがちょっと難しかったけど、万華鏡はとてもきれいでした」と制作を楽しんでいました。

箱の中身が気になる方は、20 ページをチェック

絵本の読み聞かせに挑戦
子ども司書講座

「子ども司書講座」の２回目となる講座が８月24日に町立図書館で行われ、児童15人が参加しました。同講座は子どもたちの読書意欲向上などを目的に毎年開催されていて、今年で８年目。今回は、絵本の読み聞かせやポップ作りに挑戦しました。大清水満宝（みちほ）さん（軽米小３年）は「セリフによって声の調子を変えるようにした。読み聞かせは楽しかったです」と話していました。

読み聞かせは上手くできたかな

Health
健康メモ

歯周病検診を実施しています

健康福祉課　栄養士　古里 京子

今年度40歳、50歳、60歳、70歳の年齢の方、妊婦さんを対象に歯周病検診を実施しています。

成人の歯を失う最大の要因は「歯周病」です。歯周病の原因菌は心臓病、脳血管疾患、糖尿病などの原因にもなります。

ぜひこの機会に検診を受けましょう。

●期間　令和元年6月～令和2年3月まで

●費用　無料

●対象者　町民で今年度40、50、60、70歳の方または今年度母子手帳の交付を受けた妊婦

・40歳（昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生）

・50歳（昭和44年4月2日～昭和45年4月1日生）

・60歳（昭和34年4月2日～昭和35年4月1日生）

・70歳（昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生）

※対象の方には検診票を郵送しています。町内歯科医院へ予約の上受診してください。

詳しくは、健康福祉課・健康づくり担当（健康ふれあいセンター内）☎46－4111までお問い合わせください。

Hospital
軽米病院だより

地域とつながる看護を目指して

高齢者や介護が必要になった方が、住み慣れた地域で暮らし続けることを目的として「地域包括ケアシステム」の体制作りが進められています。

慢性疾患で入院した場合、入院での治療が終わり退院となっても、病気を抱えながらの生活は続きます。病院でのケアのバトンが、患者さんが生活する自宅や介護施設へとつながります。

したがって、病院での看護には、病気を治す「医療の視点」に加え、退院後の患者さんの日常生活を思い描きながら準備を進めていく「生活の視点」が求められています。病院勤務だけの経験では「生活の視点」すなわち在宅療養や介護施設での療養のイメージを捉えることが困難な状況です。

そこで、軽米病院では昨年度から、地域の介護施設や訪問看護ステーションのご協力を得て、施設や訪問看護の体験研修に取り組み始めました。

介護施設や自宅での療養場面を知ることで、入院中に何をしなければならないのか、つなぐ先にどのような情報提供が必要かを考え、実践していくことを目指しています。

今後も地域に出向き、それぞれの療養の場の事情を認識し、入院中の看護に生かすとともに、地域での暮らしを支える方々とのつながりを強めていきたいと思います。

軽米病院　総看護師長　伊藤ゆかり

Calender
イベント情報

9～10月

カレンダー内の【 】は開催場所で次のとおり表示します。**役**:役場　**体**:町民体育館　**環**:農村環境改善センター　**公**:中央公民館　**図**:町立図書館　**ふ**:健康ふれあいセンター　**ハ**:ハートフル・スポーツランド　**物**:物産交流館　**防**:防災センター

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
9/15 消防演習 7:30～【軽米中学校他】 軽米流し踊り 17:30～【町中心部】	16 敬老の日 軽米秋まつり 13:00～【町中心部】	17 軽米中学校2年生キャリアスタートウィーク～19日 中高一貫クリーン作戦 （町内一斉清掃）	18 1歳6カ月児健診 13:00～13:30受付【ふ】 ゆったり介護の会 13:30～15:30【公】	19	20 	21
22 	23 秋分の日	24 	25 小学校駅伝競走大会 13:30～【ハ】 お知らせ版発行	26 	27	28 畜産共進会 9:00～13:30【町家畜市場】 図書館ひろば 10:00～11:00【図】 夢灯り 17:00～19:00【防】
29 休日納税相談 8:30～17:00【役】	30 軽米高校一般公開（学校へ行こう週間）～5日　※5日は軽高祭一般公開日 うまっこ教室 9:30～12:00【ふ】 夜間納税相談 17:15～20:00【役】	10/1 夜間納税相談 17:15～20:00【役】	2 まちの相談室 9:30～11:30【物】 乳児健診 13:00～13:30受付【ふ】	3	4	5 町民ゴルフ大会 【ニュー軽米カントリークラブ】
6 町民体育祭・子ども会スポーツ交流会 8:40～【ハ】	7	8	9 広報・お知らせ版発行	10 	11	12
13 山の日 軽米町ロードレース大会 9:00～【町内】	14 体育の日 	15	16 1歳児健診 13:00～13:30受付【ふ】 ゆったり介護の会 13:30～15:30【公】	17	18 	19

カレンダー内の写真は８月に開催されたイベント等で撮影したものです

休日当番医

日付	当番医(住所)	電話	当番歯科医(住所)	電話
9月16日(月)	よこもり眼科クリニック(二戸市)	☎22-2230	窪島歯科医院(二戸市)	☎23-2425
22日(日)	千葉耳鼻咽喉科医院(二戸市)	☎26-8133	ますだ歯科クリニック(二戸市)	☎26-8282
23日(月)	かわさきクリニック(二戸市)	☎26-9900	宮沢歯科医院(軽米町)	☎46-2953
29日(日)	おりそ内科循環器クリニック(二戸市)	☎22-2251	沢藤歯科医院(二戸市)	☎25-4002
10月６日(日)	松井内科医院(一戸町)	☎33-2201	小野寺歯科医院(一戸町)	☎33-3050
13日(日)	菅整形外科皮膚科クリニック(二戸市)	☎23-7311	菅歯科(二戸市)	☎23-5161

戸籍の窓 7月分

<敬称略>

おめでとう

（）内は父母の名

西館 はな 萩田（皓太郎・咲子）

中嶋 咲心（さら） 沢里（進・香織）

おしあわせに

奥 義貴 下円子下組

泉山 美穂 下円子下組

細越 翔太 萩田

上山 紗耶 久慈市

おくやみ

（）内は享年

関向 康夫 外川目 (64)

平林 義雄 観音林南 (79)

南 キヨノ 民田山 (87)

下沖 チヨ 下円子下組 (69)

袰主 ミツ 上増子内 (100)

浅水 正蔵 下円子上組 (91)

横島 正治 横枕 (88)

竹澤 キツ 門前 (97)

高森 昭徳 下尾田 (65)

小笠原 トキ 岩崎 (93)

戸草内 まさ子 向川原 (69)

福田 幸雄 観音林東 (62)

細谷地 ヨリ 笹渡 (77)

風しん抗体検査・予防接種費用を助成

風しんの抗体検査・予防接種の受診料が無料になります。

■対象者

昭和47年４月２日～昭和54年４月１日までに生まれた町内の男性(これまで風しんの予防接種を受けたことがない人のみ)

※昭和37年４月２日～昭和47年４月１日までに生まれた男性で、検査を希望する人は担当までお問い合わせください。

■持ち物

クーポン券(対象者に郵送)、本人確認書類(運転免許証など)、受診票

■受診期限 令和２年３月末まで

■接種場所

対象医療機関に事前に連絡してから、受診してください。

※対象医療機関は厚生労働省のホームページで「風しんの追加的対策」で確認できます。

■問い合わせ 健康福祉課（健康ふれあいセンター内） ☎46-4111

消防設備士講習

■対象者

・消防設備士免状の交付を受けた日以後の最初の４月1日から2年以内の方

・前回の講習を受けた日以後の最初の４月１日から５年以内の方

■会 場 岩手産業文化センターアピオ

※日程等についてはお問い合わせください。

■問い合わせ 一般社団法人 岩手県防災保安協会 ☎019-631-1625

新成人の方へ 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

20歳から60歳未満の全ての人が加入し、保険料を納めることになっていますので、20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

20歳前に就職して厚生年金等に加入している方は、加入手続きは不要です。

※保険料が納付できない場合は、申請により猶予・免除となる制度がありますので、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ

二戸年金事務所 ☎23-4111

町民生活課・町民生活担当 ☎46-4734

ほっとひといき／編集後記

▼マツコ・デラックスさんが出演するバラエティー番組で、枝豆が特集されていました。この世の食べ物の中で最も枝豆が好きな私は、興奮しながら番組を視聴しました(笑)。万人にとっては、ただのお酒のつまみ。私にとっては、何歳になっても喜びをくれるスペシャルフードです。(清水)

労働についての相談会

弁護士、社労士、県労働委員会委員などが労働相談をお受けします。(事前予約制)

■日 時 10月６日(日)
10:00 ～ 15:00(受付終了14:00)

■会 場 盛岡市アイーナ

■問い合わせ

予約専用電話 ☎0120-610-797

※相談会に来られない場合は以下の電話番号で岩手労働局職員が相談をお受けします。

☎0120-980-783

求職中の女性向け パソコン操作を学ぶ講座

パソコンの基本操作やワープロソフト「word」の基礎を学習します。

■対象者 求職中の女性

■募集期間 10月10日(木)まで

※10月15日に選考会があります。

■講習日程

10月25日(金) ～ 11月27日(水)のうち23日間(土日祝以外)

■講習時間 10:00 ～ 16:00

■講習会場 二戸地域職業訓練センター

■受講料

無料 ※テキスト代等で6,622円が自己負担

■問い合わせ

二戸地域職業訓練センター ☎23-3040

動物愛護フェスティバル

9月の動物愛護週間にあわせ開催します。ペットと一緒にご参加ください。

■日 時 ９月23日(月・祝)
9:00 ～ 12:40

■会 場 二戸地区合同庁舎駐車場

■内 容

・動物慰霊祭

・動物ふれあい写真コンクール表彰式

・犬のしつけ教室

・わんわん運動会 ※参加賞あり

※予約制ですが、当日受付も可能です。

※犬の登録、狂犬病予防注射を実施済みの犬に限ります。

■問い合わせ

二戸保健福祉環境センター ☎23－9206

再就職するための スキルアップセミナー

■会 場 二戸地域職業訓練センター

■対象者 再就職を希望する方、自分に自信をつけたい方など

■内 容

９月27日(金) ビジネス文書について

10月４日(金) 効率的な仕事の進め方

■受講料 無料

■問い合わせ・申込先

二戸地域雇用創造協議会 ☎26-8061

お知らせ掲示板

公証相談会（無料）

■日 時 10月１日(火) ～７日(月)
9:30 ～ 16:00

※５日、６日は予約が必要

■会 場 盛岡公証人合同役場

※電話による相談も受け付けます。

■問い合わせ 盛岡公証人合同役場
☎019-651-5828

簿記初級セミナー

簿記の基本原理や日常業務における実践的な簿記の基礎知識を学びます。

※簿記検定試験は含まれていません。

■開催日

10月の1日(火)・3日(木)・8日(火)・10日(木)・16日(水)・18日(金) (全6回すべて受講できる方)

■時 間 9:00 ～ 16:00

■定 員 20名

■受講料 無料

■会 場 二戸地域職業訓練センター

■持ち物 筆記用具、電卓、昼食

■申込・問い合わせ

二戸地域雇用創造協議会 ☎26-8061

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料相談会をご利用ください
B型肝炎訴訟（給付金請求）について
無料電話相談
対象者 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ
給付金 50万円～3,600万円
弁護士費用 着手金・相談料 無料 成功報酬制
実績 相談件数3,800件以上 給付金受領済み800件以上
（ご予約受付時間）9:00～18:00（完全予約制）0120-013-621
弁護士法人 プレシャス総合法律会計事務所

仕出し御膳 味彩（あじさい）
お膳・折詰・弁当・オードブルお祝いごとやご法事等にお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4 ☎46－3680

ヘアーサロン MOON
髪がかわると、心もかわる
リフレッシュしてまた明日から がんばれる自分へ
★受付時間★
8:00 ～ 20:00 ㊡火曜日
★住所★
軽米町大字晴山19-24-5
☎43－4252 担当：下岩愛子

日帰り白内障手術・小児眼科
白山台くに眼科
院長 日本眼科学会認定専門医 濱端久仁子
診療時間 月 火 水 木 金 土
9:00～12:30 ● ● ／ ● ● ●
14:00～17:30 ● ● 手術 ● ●
休診日:毎週水曜・第4土曜日
TEL:0178-51-9251
八戸インターより車で3分

玉姫グループ
葬儀・法要専門会館
セレモニーホール
玉泉院
その人生に感謝を。
葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。
二戸玉泉院 二戸市金田一字ハッ長30-6 TEL.0195-29-1600
久慈玉泉院 久慈市湊町14-18-2 TEL.0194-53-0061
軽米玉泉院 軽米町大字上舘15-130-1 TEL.0195-46-4109
福岡玉泉院 二戸市福岡字下町10 TEL.0195-23-4440
九戸玉泉院 九戸村大字伊保内3-13-16 TEL.0195-43-3409

住まいのトラブル!! 困った? 解決します!!
かんぶん便利くん二戸店
便利くんスタッフがご自宅までご訪問いたします!!
見積無料
水まわり・台所 ボイラー・ストーブの修理 草刈りだってなんでもボクにオマカセ!!
お気軽にご相談ください
受付時間 9:00▶6:00
ぶんちゃん
フリーダイヤル 0120-019-586

bear the future
きらきら光る
町の未来を担う若者たち

埼玉大学で
教育学を学んでいます

野中　麻衣（まい）さん（19歳・上円子出身）

Q　現在、何をしていますか
小学校教諭を目指し、埼玉大学で教育学を学んでいます。大学では、同じ専修の人と一緒に学ぶことが多く、楽しく勉強しています。

Q　自分の性格を一言で
周りの人からは明るいと言われますが、優柔不断で考えるタイプです。

Q　町をどう思いますか
自然豊かですごく良いと思います。もう少し交通のアクセスが良くなれば最高です。

★好きな映画　ローマの休日
★好きな食べ物　お寿司
★無人島に１つ持っていくなら　ドラえもん

★新成人としての抱負
自分の行動に責任を持ち、大学で色んな人と出会って、自分の考え方や視野を広げ、柔軟に考えることができる大人になりたいです。

dreams come true
夢・希望・えんぴつ
児童・生徒の夢を紹介して応援します!!

菅原　瑛麗那（えれな）さん
軽米小学校５年・車門

パティシエになって、
世界で一番おいしいケーキを作りたい。

私の将来の夢は、パティシエです。パティシエになるためにがんばりたいことは、算数と外国語を話すことです。

算数は、たし算、ひき算、かけ算、わり算を暗算できるようにしたいです。ケーキの材料を量ったり、お金を数えたりする時に役に立つと思うからです。

外語語は、外国のお客さんが来店した時に、スラスラと外国語で会話したいからです。

どんなケーキを作りたいかというと、子どもも大人も喜ぶおいしいケーキを作りたいです。「こんなケーキがあったらいいな」というのを想像して、自由帳に書いています。

これからも夢に向かって、一生懸命授業に集中して、世界で一番おいしいケーキを作りたいです。そして、たくさんの人に食べてもらいたいです。

literature of the town
町の文芸～今月の俳句～
四季折々の軽米を一句に込めて

町文化協会
北光吟社
7月例句会

真夏日や稲には欲しい日々なれど　三上　千栄女
刻とめて滝を眺めし層雲峡　千葉　紅園
蒲の穂の風にゆれゐる捨田かな　中野　とき子
ひとり待つ雲の切れ間の月涼し　川崎　郁子
店先の片隅ひそと麦香煎　君成田　美代子
風呂上り素肌に優し古浴衣　高橋　美智子
摩周湖の夏霧消えては生れて　千葉　ふみ子
農夫等が田畑をめぐる冷夏の夕　東　登希枝
梅雨晴間流れに魚影のゆらゆらと　丹下　美恵子
水音を包みて深し木下闇　松村　英子
里の母童にもどる夏一夜　長島　龍泉

今月の新刊

児童書

るすばんかいぎ
作/浜田桂子（理論社）

家族みんながおでかけしている間に、机や時計、冷蔵庫たちの“るすばんかいぎ”が開かれます。最近のゆうきくんの様子を話し合うのですが…

一般書

へぼ侍
著/坂上泉（文藝春秋）

明治維新で没落した与力の跡取り錬一郎は、商人として育った。西南戦争の勃発で官軍は元士族を「壮兵」として徴募。意気込んで参加するものの…

９月のテーマ図書展
災害に備える

９月１日は「防災の日」。1923年のこの日に起こった、関東大震災を忘れないために制定されました。今月は、この日にちなんで災害への備えなどがのった本を用意しました！

news from library
図書館だより
町立図書館のおすすめ情報

私のおすすめは
この本!!

日影　千夏（ちなつ）さん（軽米中３年）

君は月夜に光り輝く

著者：佐野 徹夜
発行：株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ
レーベル：メディアワークス文庫

病気を持ち生きることを諦めていた少女と生きることの楽しさを失った少年が次第に惹かれ合い、少女が少年のいる世界で生きたいと思うようになった感動と切ないラブストーリーです。支えてくれる人の大きな存在と命の大切さを感じられる本です。今を生きる全ての人に届けたい最高の物語なので、ぜひ読んでみてください！

今月の**図書館ひろば**　▶９月28日 ▶10：00 ～ 11：00 ▶図書館となりの蔵 ▶季節の折り紙遊びや絵本の読み聞かせ

【男性】対象者 48 人中 40 人が出席

【女性】対象者 49 人中 33 人が出席

新しい一歩、踏み出す

軽米町成人式

令和最初の成人式。新しい時代を切り開く決意を胸に、式に臨んだ新成人の皆さんの様子をお伝えします。

Congratulations

1

2

1，3_ りりしい態度で式に出席する新成人の皆さん　2_ 堂々と謝辞を述べた野中さん　4_ 軽米中学校の生徒は、ボランティアスタッフとして、成人式の司会進行を務めました　5_ 二戸地域雇用創造協議会の柾本さんが記念講演を行い、若い時の出会いや行動することの大切さを伝えました　6_ 式終了後は、久しぶりに再会した友だち同士、写真を撮り合っていました

3

4

5

6

軽米町成人式が8月15日、農村環境改善センターで開かれました。今年の新成人は97人で、そのうち73人が式に出席。

式典では、山本賢一町長が「平成が終わり、令和の新しい時代が幕を開けました。新成人の皆さんが育った仲間とともに夢や希望、志に向かって前向きにチャレンジし、新しい時代を作っていくことを期待しています」と新成人を激励しました。

新成人を代表して謝辞を述べた野中麻衣さんは「成人という人生の大きな節目を迎えることができたのも、私たちを育て、励まし、指導してくださった、家族や恩師、地域の皆様のおかげです。これから先の予測できない時代の中でも、変化に屈せず柔軟に対応できるよう、そして新たなものを創造できるよう目指していきます」と誓いました。

記念品の贈呈や「二戸地域雇用創造協議会」総括事業推進員の柾本伸悦さんによる講演も行われました。

令和最初の成人式。新成人の皆さんは、新しい時代を担う決意と周りの人への感謝を胸に、新しい一歩を踏み出しました。

INTERVIEW

ハタチの決意

新成人の皆さんに、どんな大人になりたいと考えているか伺いました。

両親のような大人に

笹山　春乃 さん（新井田）

岩手県立大学の盛岡短期大学部で、建築やファッションなどを学んでいます。将来は福祉の仕事に携わりたいです。新成人として、私を温かく育ててくれた両親のような大人になりたいです。

周りから信頼される人に

関　夏美 さん（大清水）

女性用のドレスなどを作る仕事をしています。ものづくりが好きなのでこの仕事を選びました。上司のように仕事ができるようになって、周りから信頼される人になりたいです。

誰かを助けられる人に

皆川　慎吾 さん（仲軽米）

東北工業大学に通っています。土木建築関係の仕事をしている兄の影響で、この分野を学ぼうと思いました。今までお世話になった両親に恩返しするためにも、誰かを助けられる人になりたいです。

広報かるまい Karumai ⑨
vol.726
令和元年９月11日発行

発行 | 軽米町　編集 | 総務課
〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85

TEL | 0195-46-2111(代) FAX | 0195-46-2335
ホームページ | http://www.town.karumai.iwate.jp/

我が家の人気者
すこやかさん
Vol.286

7歳以下のお子さん大募集!!
ご応募は上のQRコード、または総務課(☎46-2111)までお電話ください。

外山 凛愛（りんな） ちゃん
（蓮台野）４歳７カ月
外山 悠生（ゆうせい） くん
（蓮台野）８カ月

いつも楽しくさせてくれるお姉ちゃんと、
いつもかわいく笑う弟です。

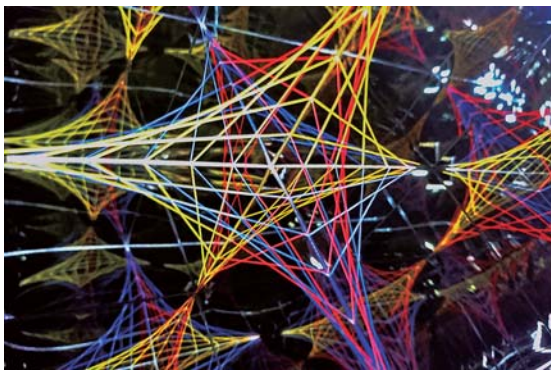
これからも、きょうだい仲良く遊んでください。
貴史・春香より

みんなの写真館 かるまいいね！

あなたの写真を掲載します!!
右のQRコード（kouhou@town.karumai.iwate.jp）からご応募ください。

野場盆祭り
撮影者　地区民
撮影日　８月14日
撮影場所　野場

野場の盆踊りでは、津軽の花火師による約100発の本格的な花火が打ち上がります。その他、観音林ちから太鼓などが出演し、200人の地域住民が集まり盛り上がりました。



ラビリンスボックス
撮影者　広報担当
撮影日　７月31日
撮影場所　町立図書館

10ページで紹介した科学の工作教室で、子どもたちが作ったラビリンスボックス。その中身をのぞかせてもらうと、とても不思議な空間が広がっていました。

人の動き（先月比）
７月31日時点

人口	計	9,057人	（－19）
	男	4,437人	（－11）
	女	4,620人	（－８）
世帯数		3,788世帯	（＋３）

出生	２人
死亡	13人
転入	８人
転出	16人

安全データ ７月分（年間累計）

人身事故	０件	（２件）
死傷者	０人	（２人）
物損事故	６件	（77件）
救急車出動	35回	（233回）

広報かるまいをスマホにお届け!!

広報かるまいは、環境に配慮し、FSC森林認証紙を使用しています。